

「北但環境フォーラム ～みんなで考えよう、ごみのこと～」の開催について

1. 開催趣旨

私たちが生活するうえで必ず出てくる「ごみ」。この「ごみ」を適正に処理するためには、多くの費用と環境への負荷を避けることはできません。

循環型社会形成に向け、地域住民の環境への取組みを強化し3Rを推進するとともに、ごみの適正処理について考えるため、北但地域環境フォーラムを開催します。

2. 実施概要

(1) 日 時 10月26日(日)午後2時30分開演

(2) 場 所 豊岡市民プラザ (豊岡市大手町4-5 アイテイ7階)

(3) 内 容

第1部 ... 基調講演(約30分)

演題「食品リサイクルへの取り組みと今後の方向」

講師 神戸山手大学教授 中野 加都子 氏

第2部 ... パネルディスカッション (約60分)

テーマ「食卓から環境を考える」

コーディネーター 中野 加都子 氏 (神戸山手大学 教授)

パネリスト

安田 早苗 氏 (豊岡市消費者団体連絡協議会理事)

橋本 逸郎 氏 (コープこうべ豊岡店副店長)

水口 卓也 氏 (豊岡市環境センター主幹)

中貝市長 (北但行政事務組合管理者)

(4) 対 象 どなたでも

(5) 入場料 無料

(6) 主 催 豊岡市・香美町・新温泉町・北但行政事務組合

《中野^{なかの}加都子^{かづこ} 氏プロフィール》



大阪市立大学生活科学部卒業後、関西大学工業技術研究所研究員を経て、平成9年に工学博士(東京大学)。現在、神戸山手大学現代社会学部環境文化学科教授。専門はリサイクル・廃棄物が環境に与える影響の定量的評価。

平成19年度食品リサイクル推進環境大臣賞審査委員、NEDO技術委員、環境省循環型社会形成推進研究審査委員会委員、兵庫県環境審議会委員、明石市環境審議会会長、神戸市環境保全審議会委員、大阪府公害審査会委員、ほか多数の政府、官公庁の環境関係の委員。

「21世紀地球賞 地球環境論文コンペティション」において「21世紀地球賞」(日本経済新聞社等)1位、平成9年度廃棄物学会「論文賞」、第3回リサイクル技術開発本多賞((財)クリーンジャパン・センター)、「環境管理」平成10年度・14年度優秀論文賞((社)産業環境管理協会)等受賞。

著書に「環境にやさしいのはだれ? 日本とドイツの比較」、「企業戦略と環境コミュニケーション ドイツ企業の成功と失敗」、「先進国の環境ミッション 日本とドイツの使命」(いずれも技報堂出版、共著)など多数。